

資料提供

月 日	担当館名	電 話	担当者
2月26日	県立近代美術館 県立二十一世紀館 文化の森企画広報室	友井 重本	088-668-1088 088-668-1111

「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭 2015 受賞者発表会」 の開催について

1 概要

このたび、県立近代美術館と県立二十一世紀館では、「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭 2015 受賞者発表会」を開催します。

様々な表現活動を行っている人や、あこがれを持っている人たちに、ひろく活動発表の場を提供し、未来へ羽ばたく徳島発のアーティストを発見・支援しようという「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭」。今回で6回目となるこの芸術祭は、去る1月20日から2月1日までの間、県立近代美術館を会場に、絵画、彫刻、工芸、写真などの「展示部門」と、音楽、ダンス、朗読、芸能などの「パフォーマンス部門」の二部門で開催されました。出品・出演されたのは、公募と抽選で選ばれた徳島県出身または在住の皆さん。年齢も経験も問わず、事前の審査もないことから、老若男女、初心者からプロ級までの才能豊かでユニークなアーティストたちが集まりました。

展示部門は約5mの壁面、パフォーマンス部門は15分以内、という条件でグランプリを巡って競いあい、厳正な審査の結果、受賞者が決定。そして、このたび受賞者の皆さんによる「受賞者発表会」を開催します。さらにパワーアップした受賞者の作品をお楽しみ下さい。

2 主催 徳島県立近代美術館 徳島県立二十一世紀館

3 会期・会場など

平成27(2015)年3月14日(土)、15日(日)

- ・展示部門：3月14日(土)、15日(日) 9:30～17:00 (16日は16:30まで)

近代美術館ギャラリー(1F)

- ・パフォーマンス部門：3月15日(日) 13:30開場 14:00開演 (16:30終演予定)

二十一世紀館イベントホール(1F)

4 入場料金 無料

5 賞の種類

チャレンジ度、表現力、将来性などの観点から選出されます。

- (1) グランプリ 部門ごとに 各1組
- (2) 準グランプリ 部門ごとに 各1組
- (3) チャレンジ奨励賞 展示部門は3組まで、パフォーマンス部門は2組まで
- (4) MIP (モーストインプレッシブプレイヤー) 賞 部門ごとに 各1組
(最も印象に残ったと認められるもの)

6 審査員 (順不同 敬称略)

(1) 展示部門

鈴木久人 (鳴門教育大学大学院教授)

河原崎貴光 (徳島大学大学院准教授)

宮本絢 (株式会社あわわ「あわわfree」編集長)

森芳功 (近代美術館企画交流室長)

森山宏昭 (徳島県立近代美術館長) ※審査委員長

【裏面につづく】

(2) パフォーマンス部門

山口雅人 (株式会社エフエムびざん プロデューサー)
佐藤憲治 (地域文化コーディネーター)
加藤十 (イベントプランナー)
佐藤陽香 (徳島新聞社三好支局 記者)
中瀬敬一 (文化の森振興本部長・徳島県立二十一世紀館長) ※審査委員長

7 受賞者

(1) 展示部門

グランプリ……………m a m i (イラストレーション)
準グランプリ……………伊丹 直子 (絵画)
チャレンジ奨励賞……………佐藤 ユノ (イラスト)
チャレンジ奨励賞……………グループG (ボックスアート)
チャレンジ奨励賞……………もも (絵画)
MIP賞……………下川 真緒 (ファイバーアート)

(2) パフォーマンス部門

グランプリ……………たけと愉快的仲間たち (ビッグバンドジャズ)
準グランプリ……………徳島はっちー (クラウン [道化師])
チャレンジ奨励賞……………徳島市立高校ダンス部 (ダンス)
チャレンジ奨励賞……………カーネーション (オカリナグループ)
MIP賞……………ラッキー・クローバー (創作ダンス)

8 参加者数

平成26年度 (応募総数90組)

「展示部門」 42組 (応募数58組)

「パフォーマンス部門」 18組 (応募数32組)

※参加者説明会・公開抽選会 (平成26年11月9日) において、抽選により決定。

【参考】

平成21年度 (応募総数56組)

「展示部門」 38組 (定員15組) / 「パフォーマンス部門」 18組 (定員15組)

※会場の工夫等により応募者全員参加

平成22年度 (応募総数80組)

「展示部門」 42組 (定員31組, 応募数54組)

「パフォーマンス部門」 18組 (定員15組, 応募数26組)

平成23年度 (応募総数88組)

「展示部門」 42組 (定員42組, 応募数61組)

「パフォーマンス部門」 18組 (定員18組, 応募数27組)

平成24年度 (応募総数66組)

「展示部門」 39組 (応募数45組)

「パフォーマンス部門」 18組 (応募数21組)

平成25年度 (応募総数88組)

「展示部門」 42組 (応募数63組)

「パフォーマンス部門」 18組 (応募数25組)

※ホームページも参照ください。過去の様子もご覧いただけます。

<http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/challenge.html>

※チラシはこちら

http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/doc/cha2015_award.pdf

以 上